

科目区分	専門教育科目	科目名	保育実習指導Ⅱ		科目コード	18Y740	担当者	中村 浩美、光武 きよみ、 本村 弥寿子、荒木 正平、 福井 謙一郎、蛭原 正貴、 船勢 肇			
対象学生	幼児教育学科 2年生		学期区分	通年	単位数	1	担当形態	オムニバス			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択				
						免許・資格要件	保育士選択必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
1. 保育実習の意義や目的、実習施設について理解する 2. 保育実習の計画や記録方法について理解する 3. 自分の自己課題を明確にする 4. 自己改題の解決に向けて計画・実行する						1. 「 <b>尽心</b> 」 誠実な人柄と 人間力	2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と 創造力	3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠 実 性 ・ 真 摯 性	② 多 様 性 ・ 協 働 性	③ 知 識 ・ 技 能	④ 表 現 考 ・ 創 造 断 力	⑤ 実 主 行 体 力 性 ・ 自 立 性	⑥ 就 業 力 ・ 貢 献 力
1.	保育実習の意義や目的、実習施設について理解する					○	◎	○	◎	◎	◎
2.	保育実習の計画や記録方法について理解する										
3.	自分の自己課題を明確にする										
4.	自己課題の解決に向けて計画・実行する					○	◎	○	◎	◎	◎
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度（40%） 提出物（60%）					
学外実習に向けて必要な知識や記録方法などを講義やグループ学習で学ぶ。また、実習姿勢は実技などを通して修得する。											
準備学修						課題等への対応					
「教育・保育実習の手引き」と「実習記録ハンドブック」を熟読する。 他の授業内容をしっかりと修得する。						各教員が授業後に提出物の内容に応じて対応する。					
授業計画											
第1回	実習総合オリエンテーション①										
第2回	実習総合オリエンテーション②										
第3回	実習依頼オリエンテーション										
第4回	体験学習オリエンテーション										
第5回	社会的養護と人権										
第6回	子どもの人権と児童福祉施設										
第7回	児童福祉施設と保護者支援										
第8回	附属幼稚園での体験学習①										
第9回	附属幼稚園での体験学習②										
第10回	附属幼稚園での体験学習③										
第11回	生活支援について①										
第12回	生活支援について②										
第13回	卒業生講演会										
第14回	保育現場での文書作成①										
第15回	保育現場での文書作成②										
試験	定期試験を実施しない										
教科書	「教育・保育実習の手引き」 「実習記録ハンドブック」 プリント等				受講生への メッセージ	実習では実際の保育現場で保育者として子どもたちの前に立ち、保育を実践しなければなりません。そのためには、事前に学び、身につけておくことがたくさんあります。子どもたちの尊い命を守り育む仕事に就くという覚悟をもって、しっかり学んでください。					
参考書等	なし										